



### 避難のポイント

安全に避難をするためには、いくつか注意点が 있습니다。

#### 動きやすい服装で

けが防止のために肌の露出が少なく動きやすい服装にしましょう。また荷物はリュックサックに入れて、両手が自由に使えるようにしましょう。

#### マンホール、側溝にご注意

道路が冠水している場合は、マンホールや側溝のフタが外れて水路に吸い込まれることがあります。冠水している道は歩かないようにしましょう。



#### 杖や傘などで確認

どうしても冠水した道路を歩かなければいけない場合は、杖や傘などで足元を確認しながら歩きましょう。ただし、人が歩ける水の深さは、水流がない状態で、ひざの高さ程度までが限界です。

#### 少しでも安全な場所に移動

屋外に出ることがかかって危険な場合は、自宅の2階や、斜面とは反対側の部屋など、少しでも安全と思われる場所に移動しましょう。

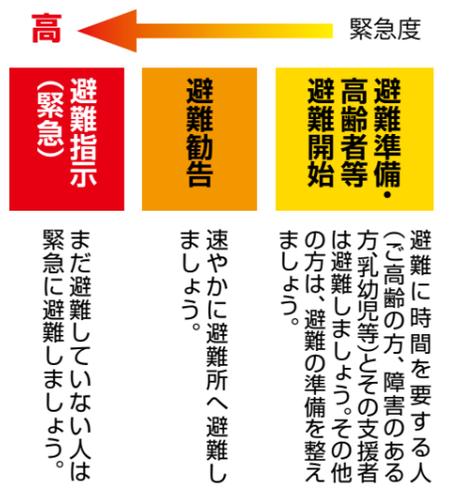


### 「避難情報」に注意

台風が近づいてきたら、気象情報や避難に関する情報をこまめにチェックしましょう。

災害発生の可能性が高まると、その危険度に応じて、市から「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示」という3段階の避難情報が発令されます。

※必ずしも、この順番で発令されるとは限りませんので、注意してください。また、避難情報が発令されていない場合でも、身の危険を感じる場合は自らの判断で早めに避難することも重要です。



火事・救急・救助

ついていますか？  
住宅用火災警報器  
半年に一度は作動確認

# 台風 に 備 え る

毎年、台風等の災害が日本各地で発生しています。被害を軽減させる対策を行いましょ。



平成29年の台風18号による市内各地の被害状況

## 台風による家屋の被害を抑えるために 日ごろから家の周りの点検や整備を行いましょ

#### 屋根

- ◎不安定なアンテナはありませんか？
- ◎トタンはめくれていますか？
- ◎瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはありませんか？

#### ベランダ

- ◎植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険はありませんか？

#### 雨どい・排水溝

- ◎雨どいや排水溝にごみや落ち葉、砂利などはたまっていませんか？

#### 窓

- ◎窓枠のがたつきはありませんか？
- ◎雨戸のがたつきはありませんか？

#### 外壁

- ◎モルタルの壁に亀裂はありませんか？

#### 屋外

- ◎庭木には添え木をしていますか？
- ◎ごみ箱や植木鉢などは、飛ばないように固定していますか？
- ◎ガスボンベは固定していますか？

#### 板塀・ブロック塀

- ◎板塀に腐りや浮きはありますか？
- ◎ブロック塀に傾きやひび割れ、破損している箇所はありませんか？

お問い合わせ先 消防本部 ☎62-0119 ホームページもご覧ください。 <https://www.city.kyotango.lg.jp/kcfd/>

**台風や大雨による被害が毎年発生**

もろい地質の山や、流れの急な川が多い日本では、台風や大雨によって、崖崩れや土石流、河川の氾濫などの自然災害が発生しやすく、毎年のように人々の生命や財産が脅かされています。

本市においても昨年9月に襲来した台風18号による豪雨によって、建物被害9件、床上浸水79棟、床下浸水542棟のほか、田畑や道路の冠水、土砂崩れなど多くの被害が発生しました。

**危険箇所を防災マップで事前に確認**

市では、過去に発生した災害による被害状況や、京都府が実施した地形、地質調査を基に「防災マップ」を作成し、各家庭に配布しています。

「防災マップ」には、避難所や危険箇所だけでなく、洪水や土砂災害から身を守るポイントや、非常持ち出し品など、災害に対するさまざまな知識や対処法を掲載しています。

このマップを参考に、ご家庭で避難時の行動や避難経路について事前に確認しておきましょう。

QRコード・インターネットからアクセス!  
京丹後市 防災マップ 検索

